

## 札幌三角山放送局「月刊わっさむ」

# 札幌にわっさむの元気情報を発信

vol 24



和寒町の情報を札幌の皆さんに向け発信し、都市と農村の交流人口拡大を図るため、札幌三角山放送局で「月刊わっさむ」の放送をおこなっています。

放送日は毎月第4火曜日午後2時～2時30分（30分間）です。

### ■「月刊わっさむ」11月23日 第68回放送 農村生活体験実習生 畠 弥生さんが出演



農村生活体験事業について、自身の体験談を交えながら紹介していただきました。

6月から10月までの農村生活体験を終えられて「和寒町に来る前は不安もありましたが、受け入れてくれた農家さん方は優しく、町の中も静かで安心して農村生活体験ができました」と振り返り、「5ヶ月間があっという間でした。毎日の外での農作業は健康にも良くて私には合っているなと思いました」と話し、「和寒の皆さんはとても親切で農作業をやったことがなくても優しく教えてくれる方達ばかりです。ぜひ和寒町農村生活体験事業に応募してみませんか」と農村生活体験事業の参加を呼びかけました。

### ■「月刊わっさむ」12月27日 第69回放送 和寒町体育協会 事務局長 渡邊 道太郎さんが出演

東山スキー場や、自身が指導されているクロスカントリースキー少年団について話していただきました。

少年団の子どもたちから『グラサン』の愛称で親しまれている渡邊さんは「子どもたちには、なるべく褒めることと一人ひとりに声をかけることを心がけています。子どもたちはすぐに上達するので教えていて楽しいです」と少年団の指導について話され、「今年は雪が早く積もったので、例年より早くスキー場がオープンできました」「ナイター券は大人500円のワンコインで利用できます。初級者から上級者まで楽しめるコースを用意していますので、ぜひ一度東山スキー場を訪れてみませんか」と呼びかけました。



### ■「月刊わっさむ」1月24日 第70回放送 わっさむ極寒フェスティバル実行委員会 実行委員長 渡邊 裕治さんが出演



2月5日に開催された「第28回わっさむ極寒フェスティバル」について、PRしていただきました。

「寒い場所での冬のイベントなので寒さを楽しんでもらおうと思い、今年もガリガリ君や越冬キャベツの早食い競争、スノーラフティングなど楽しい催し物を用意しました」と説明し、「ジンギスカンやそば、うどん、カボチャスープなど温かい飲み物、食べ物もたくさん用意してお待ちしています。ご家族で楽しめるイベントになっていますので、ぜひ会場にお越しください」と来場を呼びかけました。

#### ◆放送を聴くためには

インターネット放送を聴くためには、三角山放送局のHP (<http://www.sankakuyama.co.jp>) をご覧ください。また、過去の放送内容は、図書館で聴くことができます。

札幌市内（西区周辺地域）でラジオ番組を聴くには、周波数FM76.2MHzに合わせてください。

■お問い合わせ：総務課まちづくり推進係（TEL 32-2421）